

# 熊野古道

## 世界遺産登録から10年

登録当時を振り返る



2009年撮影 熊野古道馬越峠

2014年撮影 熊野古道馬越峠



熊野古道からのてがみ

熊野古道からのてがみ  
 30 通目

2003年のある日、私はインターネットで「熊野」というワードを検索していました。都市部への通勤の満員列車が大嫌いで、どこか自然溢れる地方で働こうと考えていたとき、ふと、父の故郷で子どものころから幾度となく訪れてきた「熊野」のことを思い出したのです。調べていくうちに、「熊野」が世界遺産に登録されるかもしれない、ということが分かりました。「なぜ熊野が？」私は熊野の歴史について何も知らなかつたし、知っていたのは、浮き輪でぶかぶか浮かんだ海面からすぐ近くに迫る濃い山影と、不思議なまでに色とりどりの小石でできた浜、そして、その目の前に広がる大海原。そのくらい。それでも、「熊野はすごいんだよ。特別なんだよ。」と、私にとってはずっと自慢の田舎でした。

筆リレー  
 次は熊野市の濱田直美さん



くば さつきさん  
 (御浜町) 木花堂 店主  
 フリーペーパー「KUMANO JOURNAL」発行人

そうして2004年4月に生まれ育った神奈川から「熊野」に移住して10年。「それだけ住んだら、すっかり熊野人だね。」と言ってくださる方もいます。でも、私はまだまだヨソモノ気分。例えば、毎朝の通勤で七里御浜の眺めが目に飛び込んでくれば、「わあ、海だ」と、こんなに近くに海があることをとても驚沢に思います。



七里御浜海岸

### 花尻 薫からの季節のたより No.30

### ハマヒルガオ ヒルガオ科 開花時期:4月~5月

ハマヒルガオは海岸の砂地に見られますが、稀に内陸の川原や道端の砂の上でもみかけます。朝顔に対して花が昼咲くのでこの名前がつけました。

茎は砂の上を這い、長く伸びます。普通は物に巻き付きませんが、適当な物があればヒルガオと同じように巻き付いて登ります。日本では北海道・本州・四国・九州に自生します。国外ではヨーロッパ・太平洋諸島・アメリカの太平洋岸にも自生しているそうです。

東紀州では尾鷲市三木里町の三木里海岸・熊野市新鹿町の新鹿海岸・熊野市大泊町の大泊海岸・七里御浜に見られます。

葉は長い柄があり、ほぼ円形で長さ2~3cm・幅3~4cmで厚くて光沢があります。

この光沢はクチクラと呼ぶ透明な細胞膜が発達しているためです。厚くて艶があるので、水分の蒸発を防ぎ、塩分から葉を守るのです。

花はロート状で直径4~5cm、花の色は淡い紅色ですが、稀に白花も見られます。朝、空が明るくなり始める頃、次々と蕾をほだき、ロート状の花を広げるのです。

七里御浜にはピンク色に混じって白花が稀に自生しています。



ハマヒルガオの花

### センター敷地内『夢古道おわせ』へぜひお立ち寄りください!

お母ちゃんのランチバイキング  
 尾鷲・東紀州の食材をふんだんに使った、地元のお母さんの味です。

営業時間: 11:00~14:00
料 金: 中学生以上 .....1,200円
小学生以上 .....700円
4歳~小学生 .....300円
乳幼児 .....無料
60歳以上 .....1,000円

### みえ尾鷲海洋深層水「夢古道の湯」

深海415メートルから取水された海洋深層水のお風呂。ミネラル分が豊富で保温性に優れているので、湯上がり後もポカポカです。

開館時間: 10:00~21:00
入 浴 料: 一般 .....600円
65歳以上 .....500円
4歳~小学生 .....300円
4歳未満 .....無料

### お風呂あがりは、カフェでゆったり♪

営業時間: 9:00~17:00  
 (カフェラストオーダー 16:30)



●お車でお越しの方は...  
 国道42号線で尾鷲市内一ノ浜南交差点を海側へ曲がる→突き当たりを右折→県道を海沿いにしばらく走り、案内看板を右折して到着です。(国道から約10分)

●電車でお越しの方は...  
 ■JR尾鷲駅下車→ふれあいバス「尾鷲駅」バス停(徒歩1分)、または三重交通「尾鷲駅口」バス停(徒歩5分)乗車→「熊野古道センター」下車  
 ■松阪駅→南紀特急バス「熊野古道センター」終点下車(約2時間)

### ★熊野古道センターニュースレター★ “熊野古道センターからのてがみ 2014年春号”

- 発行日:2014年3月20日(季刊)
- 編集・発行:三重県立熊野古道センター(三重県指定管理者 NPO法人熊野古道自然・歴史・文化ネットワーク)
- 編集担当:野田
- 連絡先:  
 〒519-3625 三重県尾鷲市向井12-4  
 TEL 0597-25-2666  
 FAX 0597-25-2667  
 Mail info@kumanokodocenter.com  
 HP http://www.kumanokodocenter.com/
- 開館時間:午前9時~午後5時
- 入場料:無料
- 休館日:12月31日、1月1日(その他メンテナンス時休館)

熊野古道伊勢路が世界遺産登録10周年を迎えるにあたり想うことは、世界遺産登録に向けた地域の人の大変な努力があって、世界遺産になったことを忘れてはいけないということです。熊野



10年間で積まれた祈りの石

参詣道伊勢路には、いくつもの峠がありますが、世の中が便利になって、先人が汗で築いた石畳道が埋もれたり、草で覆われたり哀れな姿になり大変残念な思いがつのり、昭和52年頃から「熊野街道を守れ」という運動を始めました。

その後、峠を整備し地域住民が心を一つにして一生懸命に伊勢路を守り、歴史・文化・自然を研究して盛り上がった為、世界遺産になったのです。

10周年を迎え喜ぶだけではなく、世界遺産になるまでの長い苦勞、努力を思い起こしてさらに頑張る気持ちでなければなりません。

三重県世界遺産学術調査委員の時、忘れられない思い出がありました。世界遺産調査担当のキンウオンさんが伊勢路の調査で松本峠を訪れた時、「ここの石畳道がすばらしいのでもう少し上まで行こう」と言ってくれました。



その際、鬼ヶ城の東屋からの帰り、紀北中学の150人ほどの生徒と会い、キンさんに大きな声で「こんにちは、こんにちは」と挨拶をしてくださいました。キンさんに「地域ぐるみで頑張っていることがよく分かる。」とおっしゃっていただき、ユネスコの調査委員が全員集合した際、「熊野古道伊勢路は地域の人たちがすごい。みんな力を合わせて頑張っているから世界遺産が間違いのないだろう。」と発言してくれました。キンさんの

この言葉に、夕食会に参加した人たちは大喜びでした。その後、熊野古道は、「紀伊山地の霊場と参詣道」として、平成16年7月1日に、中国蘇州市で熊野古道が満場一致で世界遺産に決定し、7月7日に正式に世界遺産登録が行われました。



理事長 花尻 薫



フォトコンテスト結果発表!!

7年目となった熊野古道フォトコンテスト。多くの方にご応募いただきありがとうございました。

風景・祭り・風物詩などを通じて「東紀州の四季」をテーマに、写真家・竹内敏信氏を審査委員長に迎えた【とっておき部門】と、旅の思い出や日常のひとこまなど、東紀州の魅力を自由に表現した写真を募集した【お気軽部門】の入賞作品を発表致します!

これらの作品をどんどん使うことで、世界遺産登録10周年の熊野古道を更に盛り上げていきたいと思っております!



お気軽部門 最優秀賞「仲よし嫁・姑」



とっておき部門 最優秀賞「荒滝」

とっておき部門

最優秀賞

小林良美さん「荒滝」

優秀賞/熊野古道センター賞

深野達也さん「またおいで!」

優秀賞/東紀州地域振興公社賞

森脇章さん「光る石畳」

他、入選7名

お気軽部門

最優秀賞

田岡りよ子さん  
「仲よし嫁・姑」

他、優秀賞2名



とっておき部門 優秀賞「またおいで!」(左)  
とっておき部門 優秀賞「光る石畳」(右)

※詳しくは熊野古道センターHPでご確認ください。

和歌山県世界遺産センターからのお知らせ



今年度、36団体約2,000名に参詣道保全活動(道普請)を行っていただいております。世界遺産学習やボランティア活動、CSRや新人研修の一環として、皆様に参加していただき、参加者も年々増加しています。来年度も、すでに道普請を予定している団体も多数あり、さらに、参詣道の保全活動が充実していくものと思われまます。道普請の詳細については、和歌山県世界遺産センターのホームページにも掲載していますので、ご覧ください。

当センターでは、世界遺産紀伊山地の霊場と参詣道について、多くの方々にご理解を深めていただくために、毎年、「世界遺産セミナー」を開催しています。(入場無料・事前申込不要)多くの皆様のご参加をお待ちしております。詳細については下記ようになります。

和歌山県世界遺産協議会(事務局:和歌山県世界遺産センター)では、次世代を担う和歌山県内の児童・生徒を対象に「次世代育成事業」を実施しています。今年度は、15校の小・中・高及び県立学校(650名)の皆さんに世界遺産学習と現地フィールドワークを体験していただきました。世界遺産登録地でのフィールドワークを通して、参加した児童・生徒の皆さんには、世界遺産の大切さを実感していただいております。

平成26年度 世界遺産セミナー(予定)

※日時・内容・会場等につきましては、諸般の事情により変更させていただくこともありますので、ご了承ください。詳細につきましては、和歌山県世界遺産センターまでお問合せ下さい。

第1回  
6/8(日) 13:00~15:00  
内容:「世界遺産と阿須賀神社に関して」  
会場:和歌山県東牟婁郡大宮町公民館

第3回  
12/14(日) 13:00~15:00  
内容:「世界遺産と黒河道に関して」  
会場:橋本市高野口地区公民館

第2回  
7/27(日) 13:00~15:00  
内容:「世界遺産・熊野参詣道と上富田町内の王子社に関して」  
会場:上富田町岩田公民館

第4回  
1/25(日) 13:00~15:00  
内容:「熊野参詣道大辺路に関して」  
会場:串本町文化文化センター



「道普請」とは

文化財保護専門職員による指導のもと、参詣道の保全活動(土入れ・無菌清掃等)を行っていただくものです。ボランティア活動・CSR活動として、毎年、多くの皆さまに参加していただいております。

お問合せ先

和歌山県世界遺産センター 住所:和歌山県田辺市本宮町本宮100-1  
TEL:0735-42-1044 FAX:0735-42-1560 E-mail:e0624002@pref.wakayama.lg.jp

イベント情報  
Event Info.

企画展

「人・海・さかな」展

海、魚、海産物をテーマに絵画や彫刻作品など、三重の文化を担う現代の芸術家や工芸作家14人による展覧会です。

期間:平成26年2月23日(日)~平成26年3月23日(日)  
午前9時~午後5時 \*期間中無休  
入場料:無料  
場所:企画展示室、特別展示室、屋外水盤前



「黒瀬・群泳・瀬遊・奔流・堅魚」宮本治



「七里御浜海岸」近藤麻美

企画展

熊野古道世界遺産登録10周年記念

清水重蔵写真展「熊野神櫻~越後桜・福島桜競演~」

熊野のスギ・ヒノキの山の中に誇らしく咲く桜の姿に魅せられた写真家・清水重蔵氏の写真展です。桜の姿を通して、先人のつくった熊野の景観や風土を感じていただけます。

期間:平成26年4月5日(土)~平成26年5月11日(日)  
午前9時~午後5時 \*期間中無休  
入場料:無料  
場所:企画展示室

付属イベント

4/6(日)清水重蔵ギャラリートーク

時間:午後1時~2時30分  
場所:熊野古道センター 企画展示室および映像ホール  
入場料:無料  
定員:80名(事前申込不要・先着順)

4/7(月)清水先生と撮る「熊野の春の撮影会」

時間:午前9時~午後2時  
場所:熊野古道センター集合  
参加料:3,000円(保険料、昼食費を含む)  
定員:20名(要申込・先着順)



清水先生と撮影会

企画展

熊野古道世界遺産登録10周年記念

「匠の業~木工・漆工の美~(仮)」

尾鷲市の無形文化財(工芸技術)に指定されている方々の作品を展示紹介します。

期間:平成26年5月17日(土)~平成26年6月15日(日)  
午前9時~午後5時 \*期間中無休  
入場料:無料  
場所:企画展示室 \*期間中にワークショップを開催する予定です。

講座・講演

4/26(土) 講座「熊野比丘尼が絵解く曼茶羅図」

曼茶羅図を携え布教と勧進のため全国を行脚した熊野比丘尼。本講座では「熊野観心十界図」「那智参詣曼茶羅図」の絵解きを実演します。4月以降毎月1回開催します。  
時間:午前11時~12時、午後1時~2時  
計8回絵解き実演



熊野比丘尼 絵解き

料金:無料  
場所:熊野古道センター展示棟ロビー  
実演:新宮市観光ガイドの会  
※5月6月の開催日  
5月17日(土)予定、6月28日(土)予定

体験学習

5/3(土・祝)「昆虫採集と標本作り教室~アゲハチョウの標本を作ろう~」

熊野古道センター周辺で、春の代表的なアゲハチョウ、ナミアゲハやアオスジアゲハを捕まえ、それを標本に仕上げるまでの手順を学びます。

時間:午前9時30分~12時  
※雨天の場合は5月5日(月・祝)に延期  
参加料:300円(保険、標本作りキット含む)  
定員:20名(要申込・先着順)  
対象:小学4年生以上~中学生  
※小学3年生以下は保護者同伴  
場所:採集~熊野古道センター周辺、  
標本作り~熊野古道センター映像ホール  
講師:熊野古道センター職員



5/24(土) 熊野古道自然学校「熊野古道の植物を学ぶ~第1回樹木編~」

熊野古道の植物を学ぶ講座を開催します。第1回目は樹木編で、馬越峠北町側で分類や生態を学びます。第2回目はシダ、第3回目はコケを予定。それぞれ単独講座です。

時間:午前10時~12時  
※雨天の場合は5月25日(日)に延期  
参加料:200円(保険料、資料代含む)  
定員:15名(要申込・先着順)  
場所:馬越峠(紀北町側)  
講師:熊野古道センター職員



新しい古道の歩き方

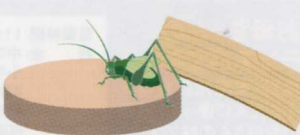
5/10(土)「トガサワラの森を歩く」

熊野市の大又国有林を歩き、生きた化石といわれるトガサワラの群落保護林を目指すツアーです。  
時間:午前8時30分~午後3時30分  
※雨天の場合は翌日に延期  
参加料:300円(保険料を含む)  
定員:15名(要申込・先着順)  
対象:健脚の方  
場所:大又国有林(往復約10km)  
受付:4月10日(木)~4月30日(水)



月別ひのきアート教室

地元の特産品である尾鷲ヒノキを使ったものづくり教室です。  
日程:3/23(日)、4/27(日)、5/25(日)  
すべて午後1時~4時  
参加料:各1,000円  
定員:各10名(要申込・先着順)  
場所:体験学習室  
講師:NPO法人ひのきアート空楽風会員



毎週日曜日 あなたも木工作家!その場でできる木工教室

事前申込不要!!来館してその場で気軽に体験することのできる木工教室です。メニューは、お箸・しおりなどのひのきアート、木の動物・木のおもちゃづくりなど週替わりで開催します。  
時間:午後1時~3時受付  
参加料:200円~1,500円(申込不要)  
場所:交流棟ロビー  
講師:ひのきアート空楽風会員、川端一氏、(週替わり) 大形弥生氏

